

病院・薬局実務実習東北地区調整機構第 62 回会議・議事要旨

1 開催日

令和 7 年 4 月 20 日（日）午後 1 時 00 分～午後 2 時 25 分

2 場所

TKP ガーデンシティ仙台 ホール 21A

宮城県仙台市青葉区中央 1-3-1 AER ビル 21 階 TEL : 022-200-2607

3 出席者

別添出席者一覧参照

4 司会

東北地区調整機構事務局 大野 俊英

5 委員長挨拶

福地委員長より挨拶があった。

6 議長選出

委員長 福地 祐司

7 議事録署名人

工藤 賢三（岩手県病院薬剤師会）、畑澤 博巳（岩手県薬剤師会）

8 報告事項

議事に入る前に中央調整機構である薬学教育協議会からの指摘事項を齋藤監事から、各種様式を全国統一の様式に変更するようにとの指示があり、今回は新旧 2 パターンで資料を準備したが、次回以降は新様式で対応するとの報告があった。

9 議事内容

(1) 令和 6 年度事業報告について（報告）

福地委員長から、資料 1 に基づき報告された後、これを諮り、承認された。

高橋 WS 企画運営小委員会代表から、令和 6 年度 7 月開催の WS から、参加費を値上げしたことの効果について報告があった。

認定実務実習指導薬剤師養成講習会をオンライン開催の可否について質問があったが、高橋 WS 企画運営小委員会代表から視聴確認が取れば問題ない旨の説明があった。

(2) 令和6年度会計報告について（報告）

直笠事務局長から、資料2に基づき報告された後、議長がこれを諮り、承認された。

(3) 令和6年度会計及び事業に関する監査報告について（報告）

齋藤監事から、定期監査行った結果、資料3のとおり、会計帳簿及び関係書類の閲覧の監査手続きを行い、記載金額と証拠書類が一致し、収支状況を正しく示しており、いずれも適正であることが報告された。

また、役員等により業務内容を聴取および関係書類の閲覧等を行い事業報告の内容は真実であり、適正に行われていることが報告された。

(4) 令和7年度事業計画及び予算の再確認について

福地委員長から、資料4のとおり説明された後、議長がこれを諮り、承認された。

(5) その他

① WS及び講習会承認一覧

福地委員長から、(一社)薬学教育協議会から承認されたWS及び講習会と一部承認待ちであることについて資料に基づき報告があった。

なお、追加開催を予定する場合には、日程等が決まりましたら速やかに事務局まで申請手続きをすることを依頼した。

② 1年間の流れについて（参考）

直笠事務局長から、資料に基づき1年間の流れについて説明があり了承された。

③ その他

・奥羽大学の伊藤氏から、2月末に岩手県大船渡市で大規模山林火災が発生し、奥羽大学学生が第1期実習中に避難を余儀なくされたことについての経緯と岩手県薬剤師会及び岩手県病院薬剤師会等の協力により継続して実習を行えたことの御礼と報告があった。

・高橋 WS 企画運営小委員会代表から、各大学学生の出身地調査の実施について説明があった。

・高橋 WS 企画運営小委員会代表から認定実務実習指導薬剤師の定年制導入について説明があったが、正式公表前の情報のため、薬学教育協議会から正式な通達があったからあらためて報告することとした。

・山形県病院薬剤師会の伊藤氏から、マッチングの方法についての質問があり、各大学からマッチングの流れについて説明があった。

・東北医科薬科大学の我妻氏から、大学からの拠出金の額と今後の財政面についてどう考えているのかという質問があり、今後、大学間小委員会で検討していくことを考

えているとの回答があった。

・施設リスト掲載内容の情報更新方法についての意見交換（ディスカッション）をおこなった。

午後 2 時 25 分終了

一般社団法人薬学教育協議会東北地区調整機構規則第 19 条 1 項により、議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに記名・押印する。

令和 7 年 4 月 2 7 日